

石ハ必要ナル場合ニ於テハ特ニ鐵ノ棚ヲ架シテ其上ニ載スサレド右棚ハ石ノ爲ニ隱レ敢テ外觀ヲ害セズ又建物中ニハ十二個ノ昇登器及ビ二個ノ階段アリ昇登器ハ二階毎ニ一個ヲ專有スル故ニ最上階ノモノモ敢テ途中コテ滯ルコト無ク昇降シ得ベシ又戸及ビ窓ノ外ハ木材ノアルナク且構造用ノ鉄物ハ悉ク隱レテ外ニ顯ハル、コト無シ又伸縮モ自在ナル様組立タリ外壁ノ厚ハ甚ダ僅少ニテ二十二インチ即チ一尺八寸程ヲ超ル所ナシ故ニ並ノ石造家屋ニ比スレバ其重量僅ニ半ニ過ギズ而シテ建築入費ハ廉ニテ竣工時日モ遠ナリ

○ポルトランド、セメントニ於ル海水ノ作用

フエイシエー氏ハ屢試験シタル結果ニヨリ海水ハ佳良ナルセメント上ニ有害ナル作用ヲナス事ハ實際之ナシト云ヘリ又製造中不良或ハ不適當ナル物品ヲ混交シタル爲メニセメント中ニ在ルマグネシヤハ海水

中ヨリ沈澱シタルマグネシヤトハ甚ダ相違アリト云ヘリ
 サテセメント中ニ存在スルマグネシヤハ多量ナレバ膨脹ヲ誘起スル
 故ニ住良ナルセメントハマグネシヤヲ含有スル僅少ナルモノヲ稱ス
 フエギアー氏曰クマグネシヤノ分量ハ百分ノ三ヲ以テ安全ノ極度トス
 ト
 又右ノ外最モ缺ク可ラザルコトアリソハ並ノ仕様ニハセメントノ重
 量設令ハ「ブッシュェル」ニ付何磅ト記スルヲ通常トスサレド敢テ完全ト稱
 ス可ラス其故ハ第一コレノミニテセメントノ性質ヲ知ルヲ能ハズ第
 二セメントノ製造年月ニヨリ相違アリ是故ニ若シ重量ヲ肝要トスレ
 バ其製造年月ヲモ並セテ記載スルヲ必要ナリ
 試験ニヨレバ六ヶ月ノ後重量ノ減スルヲ一割一五五又十二ヶ月ノ後
 ハ一割五九ナリ故ニ新鮮ノモノヨリハ「ブッシュェル」ニ付十八磅ノ減少ニ
 當ルト云フ此ニ於テ比重ヲ記スルハ重量ヲ載スルニ優ルヲ見ル何ト

ナレハ其精粗ニ關スルコトナキ故ナリ准年ヲ經ルニ從ヒ亦減少スト雖モ甚ダ少量ナリ

右ハアベルチーンノ船渠ノコンクリート崩壞ヨリ起リタル取調ナリ就テハフエイシア氏ハ說クナシテ曰ク右コンクリートノ崩壞ハ海水ノ爲ニ非ズシテ左ノ二原因ノ一或ハ二者合因ニ在ルベシ即チ甲ハセメントノ粗惡或ハ新鮮ニ過ル者ヲ用ヒ仍テ崩壞ヲ來セル乎乙ハ取扱ノ不完全ニシテセメントノ凝固スルヲ妨グル故ニ遂ニ全ク凝固セザルニ仍ル乎

以上二件 R. I. B, A. Journal 31 Aug 1888

(中達)

○歌羅巴諸國マツチ工業

歐羅巴諸國中マツチ工業ノ最モ開ケタルハ佛蘭西瑞典澳地利及露西亞ノ四國ナリ佛國ニテ方今該工業ヲ營ムモノハ千八百七十二年十月ニ創立セルマツチ製造會社ノミニシテ其ノ製造及ヒ發賣ハ全社ノ專